

## 外資企業向け 新会社を設立

イソーコ

イソーコ(遠藤文社長、東京都港区)は2日、外資系企業を対象に物流不動産ビジネスの英語対応を手掛ける新会社、日本物流不動産(池田晃一郎社長、同)を設立したと発表した。イソーコと、イソーコドットコム(早崎幸太郎社長、同)が一部出資。東運開発(池田光男社長、同)から、物流不動産ポータルサイト「イソーコ.com」の英語版を買い取り、運営する。

日本物流不動産の池田社長は、ソニーサプライチェーンソリューション(川崎成一社長、品川区)出身。

前職のネットワークを活用し、国際・国内物流の企画、コンサルティング事業も手掛けていく。また、イソーコ総合研究所(遠藤社長、港区)が実施している、倉庫をオフィスなどへ改装する「倉庫リノベーション」でシナジー効果に期待。問い合わせのあった外資系企業に対し、倉庫リノベーションの営業も行っていく。

(山上 隼人)